



2019年9月27日

各位

会社名 日本精線株式会社
 代表者 代表取締役社長 新貝 元
 (コード番号 5659 東証第一部)
 問合せ先 経理部長 長澤 修一
 (TEL 06-6222-5432)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年9月27日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2019年4月25日に公表した連結業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2020年3月期 第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 四半期純利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益 (円)
前回発表予想(A)	18,000	1,000	1,000	700	114.12
今回修正予想(B)	17,000	800	800	570	92.93
増減額((B)-(A))	△ 1,000	△ 200	△ 200	△ 130	
増減率(%)	△ 5.6	△ 20.0	△ 20.0	△ 18.6	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	19,941	2,184	2,222	1,553	253.28

2020年3月期 通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	37,000	2,600	2,600	1,820	296.72
今回修正予想(B)	35,000	1,800	1,800	1,250	203.79
増減額((B)-(A))	△ 2,000	△ 800	△ 800	△ 570	
増減率(%)	△ 5.4	△ 30.8	△ 30.8	△ 31.3	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	38,760	3,554	3,675	2,635	429.65

修正の理由

ステンレス鋼線部門につきましては、スマホなどIT関連の高機能・独自製品の需要減と在庫調整が長引いています。また、ステンレス鋼線市場全体の需要動向も減少傾向が続いており、減産を余儀なくされました。金属繊維部門につきましても、半導体メーカーを中心とした設備投資計画の延期に加え、夏頃に終了すると予想した在庫調整も今しばらく時間がかかる見込みです。

この結果、第2四半期(累計)と通期の連結業績予想について、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益を上記のとおり修正いたします。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2019年4月25日発表)	50円00銭	50円00銭	100円00銭
今回修正予想	35円00銭	45円00銭	80円00銭
当期実績	—		
前期実績 (2019年3月期)	70円00銭	60円00銭	130円00銭

修正の理由

当社の利益配分は、連結業績や財政状態などを総合的に勘案し、連結配当性向30%程度を目途に配当を行うことを基本とし、あわせて厳しい経済環境に耐え得る企業体質の強化と今後の事業展開に備えるための内部留保の充実などを勘案して決定することを方針としております。

当期の配当金につきましては、業績予想等を勘案し、2019年4月25日に公表しました前回予想から第2四半期末配当金を1株につき15円減配し、1株当たり35円とし、期末配当金を1株につき5円減配し、1株当たり45円といたします。これにより、年間配当金は1株当たり80円となります。

(注) 上記の業績予想及び配当予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により上記予想数値と大きく異なる可能性があります。

以上